

夏の

交通安全

やまびこ運動

期間 7月22日(木)～
7月31日(土)

重点①

夏休みの子供の交通事故防止

- 思いやりを持った運転を心掛け、子供を交通事故から守りましょう。
- 危険を早く発見できるように、意識的に前をよく見て運転しましょう。
- 小さなお子さんから「目と手と心」を離さず、周囲の大人が見守りましょう。

重点②

歩行中・自転車乗用中の 交通事故防止

- 横断歩道や交差点の近くではスピードを落とし、歩行者がいたら必ず止まりましょう。
- 横断歩道を横断するときは、首を振っての安全確認やハンドサインで、横断する意思を伝えましょう。
- 自転車の通行ルールを守るとともに、命を守るために、ヘルメット等を着用しましょう。

重点③

高齢運転者等の 安全運転の励行

- 高齢になるにしたがって、視野・反射神経・筋力等の身体機能が変化しますので、丁寧な安全確認を心掛けましょう。
- 運転に不安を感じたら、家族や安全運転相談窓口にご相談しましょう。

重点④

飲酒運転をはじめとする 悪質・危険な運転の根絶

- 飲酒運転事故は重大事故の原因となり、多くの人の「人生」を台無しにします。
- 妨害（あおり）運転は、飲酒運転と同じく悪質・危険な「犯罪」です。

令和3年「夏の交通安全やまびこ運動」には、4つの重点項目が設定されています。

暑さで注意力が散漫になりがちな季節ですが、気を引き締めて、重点項目を意識し、安全運転を心掛けましょう。



ドライバー向け
ルール・マナーアップ
啓発動画



歩行者向け
ルール・マナーアップ
啓発動画



高齢運転者向け
ずっとグッドカーライフ

